

**44 函高専** チーム **チームねび**

**ネギ組織の有効活用**

ネギの腐敗部位である皮や先端部分などの運移組織に注目し、紙をすき、その用途として防草シートや工芸用に活用できる可能性を見いだした。

チーム代表 斉藤航輔  
チーム員 上西将斗・武田皇太

**45 函高専** チーム **ナチュラルワイン**

**野生微生物が織りなす攻勢**

ワインの醸造には市販の酵母が普通使われます。農薬を使わないブドウと共に生きている微生物たちを活かし、様々な微生物の攻勢を追いかけついで、最後は善玉酵母と乳酸菌が勝利し、美味しいワインができるのです。酵母はエタノールを作る一方で、乳酸菌は酸っぱさを和らげてくれます。

チーム代表 若松吉一  
チーム員 無し

**46 函高専** チーム **電波とロボ**

**挑戦！エネルギーハーベスト**

Maruyama Lab.ではWiFiや電子レンジから漏れる電波を捕まえて、エネルギーに変換しLEDを光らせるエネルギーハーベスト(エネルギー収穫)実験を行っています。ブースではエネルギーハーベストとこれらを用いて動く装置を披露します。

チーム代表 尾岡剛成  
チーム員 大澤拓門・石佐菜・伊藤直樹・河合秀一・川森開斗・後藤渉・佐藤俊方・鍛冶佑樹・若山輝心

**47 函高専** チーム **チーム5輪**

**5輪制御による形状加工**

5輪制御工作機械を使うことにより、従来の加工に比べて複雑な形状のものを加工することができます。しかしながら、その制御プログラムの作成は他の工作機械に比べ、非常に難しいものとなります。そこで私たちは、5輪制御工作機械でいろいろな形状を作るための制御法や加工法について報告します。

チーム代表 若佐海  
チーム員 丸岡亮太

**48 函高専** チーム **防災避難支援システム**

**BLEと耐災害無線通信システムの開発**

Bluetoothのビーコン(BLE)を受信機で検知し、無線ネットワークを通じてBLE情報をサーバに集めるシステムである。このシステムによって、災害時に避難する場合、支援が必要な災害弱者にBLEを装着することで、避難場所を自動的に把握することができる。

チーム代表 金沢萌実  
チーム員 宮地駿・中澤遼斗



**49 特別参加** チーム **青森公立大学 青森まちなかしあへらあ〜s**

**青森市中心市街地活性化への取組**

まちなかしあへらあ〜sでは、青森市中心市街地での清掃活動やイベントのボランティアを通して、市中心市街地活性化に向け尽力しています。今年3月には、青森市中心市街地の大学生向け情報誌をとりまとめた冊子「istrolli」を発行。

チーム代表 鈴木泰斗  
チーム員 福村隆世・鈴木英

**50 特別参加** チーム **チーム大学コンソーシアム学都ひろさき 学生委員会**

**「いってまい」って言っている場合じゃない!**

「弘前の学生には防災意識がない!」ひょんなことから、そんな現状を知った私たちは、今秋防災MAPを作成しました。弘前の学生に向けて、「防災に対して身近に感じてほしい」「いってまい」ときに役に立ててほしい」という思いをこめて私たちの活動や、函館と似ている弘前のことについても紹介しました。

チーム代表 河内山幹大  
チーム員 乳井麻穂莉・古川遥香・渡辺啓夢・高橋宏太郎・高木雄基

**51 特別参加** チーム **東京理科大学 長万部キャンパス**

**長万部キャンパスにおける研究**

私たちは5年後に当たり前に使われているような未来的なサービスを企画し、そのサービスを実現するためのスマホアプリの開発を行っています。ステージセッションでは、買い物に便利にするサービス「Mono-Chika」について発表しますので、ぜひお越しください。

チーム代表 手塚雄太  
チーム員 古波雄偉人・塚本真生・杉谷朋恵・小松裕明・佐藤佑多・小野圭吾・中村耕成・甲斐駿也・瀧英将・上田悠理香

**52 特別参加** チーム **函館大学付属柏崎高等学校 理科研究部**

**フィコピリタンパク質の分析ー北海道南部産ダリスの有用性についてー**

柏崎高校理科研究部は、オリジナル定量法「Hakuryo method」を用いた食品の成分分析に挑戦しています。本研究では、道南産「ダリス」に含まれる健康成分「フィコピリタンパク質」の定量を目指しました。

チーム代表 中村達也  
チーム員 伊川耀哉

**53 特別参加** チーム **北海道函館中部高等学校 地学部**

**日常に潜む渦の法則性を探る**

海流などの大きなものから、バスタブの栓を抜いたときにできる小さなものまで、日常の様々な場面で発生している渦。その回転方向は何によって決まるのかという疑問に、地学の視点からアプローチしました。実験器具の改良、数百回に及ぶ実験から考察した渦の法則性について発表します。

チーム代表 佐藤隼  
チーム員 成田風・岡田拓哉・牧野祐太・高橋和真

**54 特別参加** チーム **道後女子中高等学校**

**「ひかりのまち・函館」の夜窓は新幹線開業で明るくなったのか**

北斗市北部の天の川が見える地域に新幹線がやってきました。天の川は見えなくなるのではないかと私たちは危機感を持っていますがどうなのでしょう?

チーム代表 久保理咲子  
チーム員 無し

**55 特別参加** チーム **函館水産高校**

**未開発水産資源の活用に関する研究**

チョウザメはキャビアが有名だが、実はチョウザメはサメではないことからその肉に利用価値があること、また、ホッキ漁で大量に混獲される「カガミ貝」は廃棄処分されるだけの資源であることから、それぞれについての活用方法を模索する。

チーム代表 黒島裕司  
チーム員 無し



**友人や家族と一緒に、進路を考えるきっかけにしてみませんか?**

**HAKODATEアカデミックリンクとは?**

函館市内8高等教育機関の学生が一堂に会し、普段研究している内容や成果などをポスター展示や実演などによって発表し合う合同研究発表会です。会場では、学生とのコミュニケーションも楽しめます。最先端の研究や地域課題へのアプローチなど、函館の学生たちの取り組みをぜひ見に来てください。

**ステージセッション参加チーム**

**ステージでの発表 14:00~**

10分間の持ち時間で繰り広げられるステージでのプレゼンテーションです。

**1 函館大** チーム **アジアマーケティング研修会2016**

**私たちの函館物産展“ア・ジ・マ”**

私たちは、地元の企業がアジアなどの海外へ進出するには、どんな方法をとるべきかを考えました。そして、シンガポールへ行き、現地の企業や若い世代の消費者に調査を行い、物産展の重要性に気づきました。私たちの新しいアイデアが詰まった物産展を提案します。

チーム代表 照井和樹  
チーム員 川道誠也・小山内由美・三ツ谷美帆・逢坂優花・鈴木里彩・高橋純花

**2 北大水** チーム **化学工学・反応工学チーム**

**貝殻を触媒にchange!!燃料をget!!**

ディーゼル燃料は環境に優しく、性能のよい燃料として注目されており、ホタテの貝殻から作った酸化カルシウムを触媒として利用してこのディーゼル燃料を作ることが出来ます。私たちはこの触媒がどれくらいディーゼル燃料を作り出す速度を高めてくれるか研究しています。

チーム代表 行成喬史  
チーム員 無し

**3 函短大** チーム **もくもく調査隊**

**栄養教諭ってどんな仕事? ~生涯にわたって大切にしたい食育~**

みなさんは、栄養教諭について知っていますか? 栄養教諭は学校給食を管理するだけでなく、食の指導も行います。私たちは函館市の子どもの食の実態をもとに、楽しく学びながら食の知識の向上や行動変容を目指した授業を研究しています。子どもたちの実態と実際に行った授業の一部を紹介します。

チーム代表 松浦瑞穂  
チーム員 奥村太一・純子夏純・佐々木藍海

**4 未来大** チーム **ミライケータイプロジェクト[re:]**

**買い物を便利にするサービス**

私たちは5年後に当たり前に使われているような未来的なサービスを企画し、そのサービスを実現するためのスマホアプリの開発を行っています。ステージセッションでは、買い物に便利にするサービス「Mono-Chika」について発表しますので、ぜひお越しください。

チーム代表 酒井幸奈  
チーム員 中鉢かける・齊藤正宏・外館有希

**5 北教大** チーム **古地ゼミ3期生**

**3E(ええまち・江差で・ええ笑顔)**

わたしたちは、今回の政策を考えるにあたって、江差町の伝統のお祭りである「純神大神宮渡御祭」への参加や、商店街の方々や実際に話す機会を何度も設けました。それを踏まえた上で、江差というまちに存在する素材の一つのものとしてまとめることにより地域の政策に繋げようとしてきました。

チーム代表 中村百恵  
チーム員 喜多村ひなの・小関そよ香・天童佳菜・中村海音・堀川美琴・松岡潤・村上陽菜・山本夏奈子

**6 極東大** チーム **マロタ**

**エカテリンブルグ国際青年キャンプに参加して**

私たちは、7月に日露青年交流センターの事業でロシアのエカテリンブルグ国際青年キャンプに参加しました。プログラム内ではロシア最大の産業見本市インプロムにも訪問する機会があり、様々なことを研修の中で体験することができました。この体験で学んだことを今回は発表します。ぜひお越しください。

チーム代表 工藤文弥  
チーム員 鈴木康太・平原智・竹内のぞみ

**7 大谷短** チーム **結城ゼミ**

**職場で折れない心の作り方ーレジリエンス向上のための介入法とはー**

近年、職務上のストレスに伴う自殺やうつ病などの精神疾患が増加しており、メンタルヘルス対策が急務となっています。本研究では、職場におけるメンタルヘルス向上の手がかりとしてレジリエンスに注目し、労働者自身が様々なストレスを跳ね返す方法を養うための方法について検討します。

チーム代表 田原未紅  
チーム員 黒島裕実・江口綾香・金澤沙緒莉・林瑞華・林美希・廣部真冬・三浦香音

**8 函高専** チーム **無線が導く**

**廃線レールの上を走るEV**

無線は、携帯電話や無線LANのようにデータを送るだけではなく、本ステージでは無線を使って廃線レールから電力を送り電灯や車の模型を自在に動かします。

チーム代表 川森開斗  
チーム員 河合秀一・大澤拓門・尾岡剛成・鍛冶佑樹・若山輝心

**スタンプラリー実施中!**

**5つ以上スタンプを集めると記念品進呈!**

**ブースを訪ねてスタンプGET!**

多彩な研究テーマが揃った55の展示ブース。興味のあることやわからないことがあったら、どんどん質問をぶつけてみましょう。展示を見て、興味深かった、面白かったと思うブースがあったら、スタンプを押してもらってください。5つ以上のブースを回りスタンプを集めたら、受付で記念品を差し上げます。

別紙配るアンケート用紙にスタンプを押してもらってね!

アカデミックリンクの開催にあたり各企業の皆様からご協賛を賜りました。ありがとうございました。

五稜郭タワー株式会社・函館山ロープウェイ株式会社FMいるか・株式会社コジマ店装株式会社シンブルウェイ(敬称略・順不同)

出展ブース、ステージの審査にあたっては、次の企業・団体などの皆様にご協力賜ります。ありがとうございます。

産学連携「クリエイティブネットワーク」・北海道中小企業家同友会函館支部・株式会社道南ラルス・株式会社北洋銀行・市立函館高等学校・北海道渡島総合振興局・北海道教育庁渡島教育局・函館市青年センター・函館市経済部(敬称略・順不同)

CCH キャンパス・コンソーシアム函館

公式サイトはQRコードからアクセス

<http://www.cc-hakodate.jp/>

CCH キャンパス・コンソーシアム函館

はこだて高等教育機関

**合同研究発表会**

街が僕らのアカデミア

函館市内にある8つの大学・短大・高専では、学生・教員らが持つ「体験」「発想」「探究心」から生まれる様々な研究がそれぞれのキャンパスで進行中です。これらの一端を市民の皆様方・地元企業の皆様方にわかりやすくご披露し、各研究テーマの協力・連携の可能性を探るべく一同に集結します。ブースやステージでの発表などを通して、ここ函館を舞台に日々繰り広げられている研究活動に触れていただければと存じます。また、中高生の皆さんにも今後の進路決定の参考に、先輩たちとのコミュニケーションの機会にさせていただきたいと思ひます。スタンプラリーなど楽しい企画も満載。

「今、函館で学べることが見えてくる」

**HAKODATE アカデミック リンク 2017**

「先輩たちとふれあうチャンス」

【加盟校】

- 公立はこだて未来大学
- 函館大谷短期大学
- 函館工業高等専門学校
- 函館大学
- 函館短期大学
- 北海道教育大学函館校
- 北海道大学大学院水産科学研究院・水産学部
- ロシア極東連邦総合大学函館校

**2017.11.11.sat 12:00-16:00**

@函館市青年センター(函館市千代台町27番5号)

主催: キャンパス・コンソーシアム函館  
 公立はこだて未来大学/函館大谷短期大学/函館工業高等専門学校/函館大学/函館短期大学/北海道教育大学函館校/北海道大学大学院水産科学研究院・水産学部/ロシア極東連邦総合大学函館校/函館市  
 後援: 北海道教育庁渡島教育局